



大勢の若者が集まった「青年交流フェスティバル」

第1回臨時会(1月23日)

■還付加算金の算定誤り

他の地方公共団体における税の還付加算金算定誤りの報道を受け、本町の還付事務を精査したところ、町道民税の還付加算金について、未払いが判明しました。地方税法にのっとり、過去5年間を確認したところ、平成20年度から24年度まで、件数34件、対象20人で、総額14万9千300円の加算金が未払いとなっていました。

対象の皆様にご迷惑をおかけしたことで、賦課事務に誤りがあったことについて深くお詫びを申し上げますとともに、今後はしっかりと対策を講じ、適正な事務の執行に努めていきます。

■北海道社会貢献賞の受賞

自治功労者として、藤原英男議員が受賞され、北海道知事から表彰状が授与されました。町議会議員としての幾多のご功績に対し表彰されたもので、改めて深く敬意を表しますとともに、さらなるご活躍を期待するものです。その他報告された事項

■寄附 ■ふるさと納税制度による寄附 ■ホワイイトスクール ■成人式

第2回定例会(3月4日)

■台湾二水郷との友好都市交流

昨年、二水郷許郷長が賄賂罪により有罪判決を受けたことから失職し、交流が進展しないままとなっていました。この件につき、2月28日、台湾外交部アジア局郭副局長より連絡があり、陳二水郷議会議務局長が郷長代理に就任したことから、今後の交流について確認したところ、協定は津別町と二水郷の間で友好の証として結んだものであり、双方の首長がどのように代わろうとも友好関係に変わりはない、との意向が示されたとのこと。今後、台北駐日

経済文化代表處札幌分處とも情報交換を進めながら対応していきます。

■北海道産業界貢献賞の受賞

北海道産業界功労者として最上 山田照夫様が受賞され、北海道知事から表彰状を授与されました。永年にわたり有機農業に取り組み、日本初の

3月定例会予算補正

会計別	今回補正額	予算総額
一般会計	3億1,081万2千円	62億6,227万1千円
国保会計	△1,148万8千円	9億3,419万5千円
介護保険会計	△1,396万2千円	4億6,214万2千円
介護サービス会計	365千円	3億815万4千円
下水道会計	△867万4千円	4億3,867万7千円
簡易水道会計	△17万1千円	4,303万9千円

補正された主な内容

〈一般会計〉

- 公共施設等整備基金積立金 4,837万円
- 地域振興基金積立金 15,000万円
- 農山漁村活性化対策整備事業 15,526万円 (TMRセンター事業等)

(△は予算に対する減額を示します。)

有機JAS認証の牛乳生産を実現し、北海道農業の振興に多大な貢献をされた功績が認められたもので、改めて深く敬意を表しますとともに、さらなるご活躍を期待するものです。

■青年交流フェスティバル

若者の交流、情報交換の場づくりを目的に、青年活動プロジェクト「and(アンド)」が組織され、2月8日、中央公民館で「青年交流フェスティバル」が開催され、町内で働く男性や女性、総勢100人を超える若者たちが一堂に

会しました。会場では、お祝いビデオメッセージの披露、自己紹介などで親睦を深めていました。今後、このような行事を通して活動が活発化し、青年層の連帯感が高まることを期待するものです。

■その他報告された事項

■寄附 ■文化放送ラジオ番組の出演 ■町民参加による情報発信 ■筑波大学に対するまちづくり協力要請 ■国営農地再編整備事業 ■みなと森と水サミット2014 ■オホーツク町村会定期総会 ■建設工事等の発注状況

常任委員会 特別委員会

総務文教常任委員会

第1回（2月13日）

- ・オホーツク町村公平委員会委員の選任について
- ・個人情報保護条例の一部改正について
- ・北海道市町村職員退職手当組合規約の変更について
- ・財産の取得について（幸町職員住宅）
- ・旧営林署旭町宿舍及び土地の取得について
- ・町税条例の一部改正について
- ・過疎地域自立促進市町村計画の一部変更について
- ・奨学金条例の一部改正について
- ・社会教育委員条例の一部改正について
- ・本岐・活汲小学校の統合について
- ・公の施設に係る指定管理者の指定について
- ・平成26年度各会計予算原案の概要について

産業福祉常任委員会

第1回（2月14日）

- ・水道事業給水条例の一部改正について



指定管理者により運営される体験交流施設(豊永)

- ・下水道条例の一部改正について
- ・農業集落排水施設設置及び管理に関する条例の一部改正について
- ・個別排水処理施設管理条例の一部改正について
- ・町営住宅の設置及び管理に関する条例の一部改正について
- ・特定公共賃貸住宅管理条例の一部改正について
- ・財産の取得について（旭町団地）
- ・津別21世紀の森基金条例の一部改正について
- ・有害鳥獣駆除奨励条例の一部改正について
- ・公の施設に係る指定管理者の指定について
- ・高齢者等緊急通報システム条例の制定について
- ・国民健康保険税条例等の一部改正について
- ・介護予防・生活支援事業条例の一部改正について
- ・地域包括支援センター条例の一部改正について
- ・美幌地域3町障害程度区分認定等審査会共同設置規約の変更について
- ・任意予防接種事業（水痘、成人用肺炎球菌）の実施について
- ・社会福祉法人 津別町社会福祉協議会活動に対する補助について
- ・平成26年度各会計予算原案の概要について

議会運営委員会

第1回（1月21日）

- ・第1回津別町議会臨時会の運営について

第2回（2月27日）

- ・第2回津別町議会定例会の運営について
- ・各種委員の推薦について
- ・意見書等の取り扱いについて

第3回（3月6日）

- ・第2回津別町議会定例会の運営について

- ・各種委員の推薦について
- ・意見書等の取り扱いについて

第4回（3月13日）

- ・第2回津別町議会定例会の運営について

第5回（3月13日）

- ・第2回津別町議会定例会の運営について
- ・追加議案の取り扱いについて
- ・各種委員の推薦について

議会広報特別委員会

第6回（4月10日）

- ・議会報150号の編集について

議会日誌

1月

- 21日 第1回議会運営委員会
- 23日 第1回津別町議会臨時会
- 30日 第1回全員協議会
- 31日 議会改革フォーラム（津別町）

2月

- 5日 オホーツク管内町村議会議長会定期総会（大空町）
- 13日 第1回総務文教常任委員会
- 14日 第1回産業福祉常任委員会
- 18日 議会報臨時号編集会議
- 27日 第2回議会運営委員会

3月

- 4～14日 第2回津別町議会定例会
- 6日 第3回議会運営委員会
- 13日 第4回議会運営委員会
第5回議会運営委員会

4月

- 10日 議会広報特別委員会

議会傍聴のご案内

会議当日の受け付けで傍聴できます。

議会日程は、

- ・ 議会事務局 76-2151内線266
- ・ ホームページ

<http://www.town.tsubetsu.hokkaido.jp/>
でご確認ください。

は ぐ る ま

活波中学校が、67年の歴史を閉じることになり、3月24日に閉校式が行われた。昭和22年3月に校舎建設委員会を結成し、資材やお金、建設の労力まで出して、驚いたことに百日余りで校舎が完成したとお話しに、活波の諸先輩が子弟の教育にどれほどの熱い期待を持たれていたかを知った。戦場から男性が戻りベビーブームが起き、学制が新しくなつて、町内各地に中学校が建てられたのは、息苦しい時代に向別れを告げ、新しい時代に向かうシンボルだったに違いない。学問を通して人材を育成し文化の拠点となってきた学校だが、時代の流れの中で縮小の一途をたどり、26年度をもって津別小・中以外の学校は無くなる。学校行事を通して地域の共同や一体化も図られてきたと思うが、高齢化と相まって地域力は弱まる一方であろう。高齢化、人口減の荒波は郡部から襲いかかりじわじわと中心部に迫っている。その速度を緩めさせる手立てはないのか。町民と行政が力を合わせ知恵を絞る以外に無いだろう。

(茂呂竹)



意見書

関係行政庁へ
提出しました

特定秘密保護法の廃止を求める意見書

◆提出先

衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、防衛大臣

地方自治体の臨時・非常勤職員の待遇改善と雇用安定のための法改正に関する意見書

◆提出先

総務大臣、文部科学大臣、厚生労働大臣、消費者庁長官

労働者保護ルール見直しに関する意見書

◆提出先

衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、厚生労働大臣、内閣府特命担当大臣（経済財政政策）、内閣府特命担当大臣（規制改革）

医療・介護「総合確保推進」法案の撤回を求める意見書

◆提出先

衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、総務大臣、財務大臣、厚生労働大臣、

TPP交渉等国際貿易交渉に係る意見書

◆提出先

衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、外務大臣、農林水産大臣、経済産業大臣、内閣府特命担当大臣（経済財政政策）

